令和３年度　高大連携授業（前期）授業要目＜科目概要＞

Ｓｙｌｌａｂｕｓ

■従来型授業　　□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田看護福祉大学
科目名 (ｻﾌﾞﾀｲﾄﾙ)	〔64〕ようこそ看護学の世界へ (扉の向こうにあなたの未来がある)	**科目担当者** (学部・学科・職・氏名)	看護福祉学部　看護学科 教授　渡邉　知子　他（計4名）
授業概要	人々の健康や生命を守る看護の本質に触れながら、看護を必要とする方たちの健康と生活を支援する看護学の魅力を紹介します。看護学科の専門領域の授業を通して、看護学の今後の可能性を高校生の皆さんと共に考えていきます。		
授業方法と留意点	大学で行っている「看護学」の講義や演習を身近に感じてもらうために、受講者参加型の講義と演習で構成し、有意義な授業となるよう努めます。		

授　業　計　画

【募集定員人数５０名】先着順で募集を締め切ります

＜７月１７日（土）12：00～13：30＞　准教授　畠山　禮子

第１講：「“心の健康”の大切さとは　」

心の健康は生活の質に大きく影響します。心の健康を保つための意義や方法について一緒に考えていきましょう。

＜７月１７日（土）13：45～15：15＞　准教授　黒澤　繭子

第２講：「無菌操作とは　～清潔な処置のために必要な技術について学んでみよう～　」

無菌操作とは、患者の体内に病原微生物が侵入すること（＝感染）を防ぐために、滅菌状態を保ちながら行う操作のことです。感染予防のためにも必要な操作技術について知識や技術の実践を演習を交えながら学びましょう。

＜８月２１日（土）12：00～13：30＞　助教　千葉　孝子

第３講：「看護師はひとの体の調査隊　～健康チェックの技術を学ぼう～　」

看護師の大きな役割には、患者さんの観察があります。小さな変化を見逃さず異常を発見し、適切な援助を提供するためには感性と知識、そして技術が必要です。この授業で健康状態を判断する基本的技術を学びましょう。

＜８月２１日（土）13：45～15：15＞　教授　渡邉　知子

第４講：「患者と家族の看護を考えましょう　～脳血管障害疾患の看護～」

秋田県に多い脳血管障害は、突然、発病して身体に色々な障害が生じることがあります。そのため、患者さんとご家族の生活に大きな影響が生じますが、看護師の援助によって軽減できることをお話します。

その他	この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。 住所：大館市清水２丁目３－４			
テキスト	適宜資料を配布します。			
参考文献				
関連科目	基礎看護学、成人看護学、精神看護学			
開講日時	7/17（土）		8/21（土）	
	12：00～13：30	13：45～15：15	12：00～13：30	13：45～15：15
会場	秋田看護福祉大学			
欠席連絡先	電話：0186-45-1717（代表）（平日9：00～17：00） E-mail：conso@well.ac.jp			